

9月定例会の提出議案から



補正予算「主な項目と質疑」

ピックアップ!

債務負担行為補正（公共用地買収費）
分水小学校区統合保育園整備事業（案）
1億2460万円

●この補正の内容は
施設の老朽化や多様な保育ニーズに対応するため、分水小学校区内の地蔵堂保育園と笈ヶ島保育園を統合し、新たな場所に保育園を建設します。施設整備事業に係る用地取得に伴う債務負担行為補正の設定について、一般会計補正予算を上げます。



ピックアップ!

消防費
洪水・土砂災害ハザードマップ作成業務委託料
279万円

●この補正の内容は
県が公表する洪水浸水想定区域図において、燕市対象河川として4河川が追加されたことに伴い、必要となる経費を増額します。

ピックアップ!

民生費
障がい者介護給付費支給事業
84万円

●この補正の内容は
視覚障がい者への同行援護給付費について、利用者が当初見込みを上回り、不足が見込まれる給付費を増額します。

ピックアップ!

土木費
道路改良事業
1800万円

●この補正の内容は
企業誘致に伴う未舗装道路の舗装や、集中豪雨等の防災減災のための側溝整備を行います。



3つの常任委員会

で議案を審査

ピックアップしてお知らせします

可決
すべきものと決定

総務文教常任委員会「3項目を審査」

燕市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 「支給認定証」の提示において、現場の状況はどうか。
答 認定証がない場合は再交付をお願いしていたが、今回の改正によって提示が不要になるため、保護者の利便性の向上につながる。

平成29年度燕市一般会計補正予算（第4号）

問 分水小学校区統合保育園整備事業に係る用地取得に伴う債務負担行為補正に関して、保護者および地元への説明会の取り組み、冠水対策、定員や駐車場の確保、想定される保育ニーズ、また民営化への考え方は。
答 説明会は、進捗に合わせながら、



時間をかけて丁寧に行っていた。冠水対策は、今後、調整池の詳細な設計と整備に取り組み、さらに盛り土での造成を行う。また民営化については、市の厳しい財政状況

可決
すべきものと決定

市民厚生常任委員会「5項目を審査」

平成29年度燕市一般会計補正予算（第4号）

問 「地域生活支援事業」「障がい者介護給付費支給事業」「障がい児通所支援費支給事業」、それぞれについて、利用における当初見込みを上回った理由は。また、生活保護費等国庫負担金返還金について。
答 「地域生活支援事業」では訪問入浴サービスの利用者数及び利用日数が、「日中一時支援事業」は利用者について、それぞれ増加が見込ま

れる。
「障がい者介護給付費支給事業」の同行援護給付費について、利用者数は変わらないが、利用回数が増加している。「障がい児通所支援費支給事業」では、障がい児通所支援委託料について、新たに1名が通所施設へ通う必要があり、今後利用を予定している。

次ページへ



3つの常任委員会で議案を審査

前ページからのつづき



利用者の増加が見込まれる訪問入浴サービス

スについては、利用日数が増えたことにより予算の増額が必要となった。これらが増えた理由としては、サービスが浸透し、必要な人のニーズが掘り起されている結果と思われる。

また生活保護費等国庫負担金返還金については、特に医療費の扶助が対前年度で大幅な減額があったためである。

平成29年度燕市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 国民健康保険制度の改革について、燕市の国民健康保険税が今後上がるのか、下がるのか、現状維持なのか。また、その間に経過報告はないのか。

答 平成30年度の燕市国民健康保険税の算定基礎となる納付金の額は、国が示す本係数で県が算定し、年明け1月に燕市に示すこととなるため、新たな算定方法に伴う影響については現時点ではわからない。

燕市では、他自治体で見られる保険税の負担緩和を目的とした「一般会計からの法定外繰入」をこれまで実施してきたこと、これによる影響は少ないものと考えている。11月に県が「仮算定」を実施し、結果が燕市に示されることとなるため、可能であればそのタイミングで経過報告ができるよう検討したい。

●その他

平成29年度燕市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

平成29年度燕市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)



産業建設常任委員会 「3項目を審査」

契約の締結について(燕市)

下水終末処理場監視制御設備改築(長寿命化)工事

工事の進捗率は。

平成24年度から終末処理場の長寿命化計画を実施しており、平成28年度末で進捗率は46%になる。

平成29年度燕市一般会計補正予算(第4号)

市道改良舗装工事費の工事箇所について。

小池産業団地と小池工業団地に囲まれた隣接地中の市道の舗装である。

道路維持費について、事業内容と国県補助に関して聞きたい。

側溝のふたの取り換え修繕などさまざまあり、今回の補正で、地元からの要望に対しては約60%ほどカバーできると考えている。例年並みの予算額であり、地域からの要望が多い中で、効率的な執行に努めている。国県の交付金については、県と情報共有し、県を通じて国へ要望したい。陳情等をはじめ、さまざまな機会をとらえて財源確保をお

願いたい。

経営基盤強化促進対策事業について、事業内容の詳細や、補正予算で対応する理由を聞きたい。

5月に事業認定を受け、6月に交付決定を受けたため補正で対応した。農家が農地中間管理事業を活用しての事業規模拡大、また、農地所有適格法人設立、農業者団体による園芸生産促進のために行う機械・施設の整備費用に対する県の補助事業である。

●その他

平成29年度燕市水道事業会計補正予算(第2号)

工事が終了した下水終末処理場貯留タンク

